

サンテックパワージャパン、千葉ロッテマリーンズのオフィシャルスポンサーに
— 新設する室内練習場にサンテックパワーの太陽光発電システムを導入 —

太陽光発電システムの製造・販売を行う Suntech Power Holdings Co.,Ltd. (本社: 中国江蘇省無錫、以下 サンテックパワー) の日本法人であるサンテックパワージャパン株式会社 (本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 山本豊、以下 サンテックパワージャパン) は、2011 年 5 月 31 日 (火)、株式会社千葉ロッテマリーンズ (本社: 千葉県千葉市、取締役社長: 瀬戸山隆三、以下 千葉ロッテマリーンズ) とのスポンサーシップ契約を 2012 年からの 2 年契約で締結すること、ならびに千葉ロッテマリーンズの本拠地である QVC マリンフィールド (旧千葉マリンスタジアム) 隣接区域に新設する室内練習場において、サンテックパワーの太陽光発電システムを導入することを発表しました。

また、発表当日は、新設する室内練習場の地鎮祭も行われ、サンテックパワージャパン代表取締役社長の山本豊、千葉ロッテマリーンズ取締役社長の瀬戸山隆三、さらには千葉ロッテマリーンズ選手の代表として、井口資仁選手などの主力選手も参加いたしました。

サンテックパワージャパン代表取締役社長の山本豊は、今回発表したスポンサーシップ契約、ならびに同社の太陽光発電システム導入について、次のように述べています。
「スポーツへの支援を長期にわたり検討しておりましたが、この度、日本で最も人気があり幅広い世代に愛されているプロ野球で日本一に輝く千葉ロッテマリーンズと、サンテックパワー本社所在地と千葉ロッテマリーンズが深く関わっている江蘇ホープスターズの本拠地がともに無錫という繋がりもあり、契約を結ぶことができました。子供達の未来のために環境保全に心を砕き、スポーツで夢を拡げる千葉ロッテマリーンズの活躍を、スポンサーシップという形で応援できることを大変光栄に思います。テレビで観戦する方にも、球場に足を運ぶ方にも、選手の練習の様子を見守りに訪れる方にも、そして千葉市の子供達の環境教育の場としても、サンテックパワーのブランドを知っていただき、太陽光発電をご活用いただけることは大きな喜びです。世界の主要な施設での多数の実績を持ち生産量でも世界第 1 位の弊社製品を、プロ野球で日本一の千葉ロッテマリーンズとのご縁をきっかけに日本の皆様にも広くご愛用いただければと願っています。」

千葉ロッテマリーンズ監督の西村徳文は次のように述べています。
「オフィシャルスポンサーとして、2012 年よりサンテックパワージャパンと契約できること、ならびに新しくできる室内練習場に同社の太陽光発電システムを導入できることを大変嬉しく思っております。サンテックパワーはグローバルにビジネスを展開されており、グローバル本社は中国江蘇省の無錫とお聞きしました。我々が提携する中国野球チームの江蘇ホープスターズの本拠地も江蘇省無錫であり、非常に縁があるものと感じました。今後は同社に貢献するためにも、2011 年の日本一に満足することなく、継続して勝ち続けることができるよう全力でシーズンを戦い抜きます。」

サンテックパワーは 2008 年末に世界で初めて生産能力 1GW を達成し、2010 年には太陽光発電セル・モジュールの生産量で世界 1 位となりました。CO2 排出に対して厳しい基準を設けデザインにも敏感なヨー

ロッパをはじめ、世界各国の大規模な商業施設や公共機関、環境意識の高い企業で採用され支持されています。世界最先端の技術力と品質の高さが認められ、世界各地で数々の受賞(*1)をしています。今後は更なる飛躍を目指し、世界のリーディングカンパニーとして、千葉ロッテマリーンズファンの皆様をはじめ、日本の皆様にもご満足いただけますよう、より一層の企業努力を続けて参ります。

*1 フロスト&サリバン社グローバルエネルギー開発社賞、グッドデザイン賞、資源エネルギー庁長官賞等

■ サンテックパワーージャパン株式会社 <http://www.suntech-power.co.jp/>

サンテックパワーは2001年に中国江蘇省無錫で設立され、2005年にニューヨーク証券取引所に株式を公開しました。2006年に日本市場の開拓とBIPV(建材一体型太陽電池)のノウハウを共有するために、太陽電池製造販売で長年の実績を持つ株式会社MSKを傘下に収め、2009年6月にサンテックパワーージャパン株式会社として発足させました。2007年に太陽電池モジュールの生産量で世界第1位 1となり、2008年末には太陽電池セルとモジュールを合わせ1GWの生産能力を世界で始めて達成しました。2010年には太陽光発電セル、モジュールの生産量及び出荷量でも世界第1位 2となり、市場規模の大きいヨーロッパ、成長著しい北米ならびにアジア各地域でトップシェアを誇り高い評価を得ています。

1: PHOTON International 2008年3月号による

2: PHOTON International 2011年3月号、IMS調査2011年4月度による

■ 株式会社千葉ロッテマリーンズ <http://www.marines.co.jp>

千葉ロッテマリーンズはパシフィック・リーグに所属するプロ野球球団です。創立は前身の毎日オリオンズが設立された1949年。以後1992年より、QVC マリンフィールド(旧千葉マリンスタジアム)を本拠地とする現球団名として現在に至っております。

リーグ優勝5回、日本一4回を経験。

2011年は、千葉に本拠地を構えてからちょうど20シーズン目となる記念すべき年であり、「和2011」の新チームスローガンの元、昨年果たせなかったリーグ優勝、そして日本シリーズ連覇を果たすためにも、またこれまで以上にファンの皆様やスポンサーの皆様にご満足いただくためにも、チーム・フロント一丸となって球団運営を進めてまいります。

■ 本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ

サンテックパワーージャパン株式会社

広報担当: 三澤 北原

TEL: 03-3342-3838 FAX: 03-3342-6534 Email: japan_sales@suntech-power.com

株式会社千葉ロッテマリーンズ

広報担当: 谷保 営業担当: 吉川

TEL: 043-296-7783 FAX: 043-296-1109 Email: taniho@marines.co.jp